

令和3年度 第4回

鶴岡市国民健康保険運営協議会

日 時 : 令和4年1月26日(水) 午後1時～

場 所 : 鶴岡市総合保健福祉センター(にこ♥ふる)
大会議室(3階)

会 議 次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. あいさつ

4. 会議録署名委員の指名

5. 報 告

(1) 令和4年度国保事業費納付金及び標準保険料率について

6. 協 議

(1) 鶴岡市国民健康保険税の改定（案）について

(2) その他

7. その他

8. 閉 会

5. 報告

(1) 令和4年度国保事業費納付金及び標準保険料率について

* 国保事業費納付金額

	医療分(円)	支援金分(円)	介護分(円)	合計(円)
令和4年度	2,027,556,864	759,084,392	271,314,536	3,057,955,792
令和3年度	2,062,477,136	781,665,988	281,231,346	3,125,374,470
比較	▲ 34,920,272	▲ 22,581,596	▲ 9,916,810	▲ 67,418,678

※令和4年度仮算定額:3,128,315,819円 (本算定比較:▲70,360,027円)

* 標準保険料率

医療分		所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)
	令和4年度	6.28	27,216	18,484
	令和3年度	6.37	26,271	18,875
	比較	▲ 0.09	945	▲ 391
	※本市税率	7.90	25,200	20,400

支援金分		所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)
	令和4年度	2.47	10,422	7,078
	令和3年度	2.54	10,263	7,374
	比較	▲ 0.07	159	▲ 296
	※本市税率	2.80	8,400	7,200

介護分		所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)
	令和4年度	2.24	11,414	5,691
	令和3年度	2.23	11,208	5,737
	比較	0.01	206	▲ 46
	※本市税率	2.50	10,800	6,000

※標準保険料率とは

国民健康保険の財政運営の県単位化において、将来的に保険料(税)負担の平準化を目指すにあたり、市町村ごとの保険料(税)率の標準的な水準として県が示したものを。

6. 協 議

(1) 鶴岡市国民健康保険税の改定(案)について

令和4年度国民健康保険税の改定の考え方(案)

本市の国保税は3年に1度の見直しを基本としており、前回令和3年度改定については、検討の結果、税率を継続することとなった。当時は新型コロナウイルス感染症による国保財政への影響が不透明だった部分もあったが、令和2年度決算や確定係数に基づく令和4年度国保事業費納付金の算定結果を踏まえた現在の財政見通しでは、令和8年度末の留保財源(繰越金+基金)が約12.4億円になる見直しになったことから、令和4年度の引下げを検討する。

1 財政見通しの期間について

国保税の改定時期は、山形県国保運営方針の計画期間(平成30年度から令和5年度までの6年間)に合わせるとともに、3年に1度の見直しを基本としていることから、現運営方針の先3年となる令和8年度までの財政見直しとする。

なお、令和6年度からは次期運営方針になるため、令和5年度中に令和6年度改定を検討する。

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
運営方針	山形県国保運営方針(6年間)						次期運営方針～		
国保税率	改定				改定		見直し		

検討の結果、継続

2 国保事業運営基金について

税収が激減した場合等に備え、将来的に「国保事業費納付金のおよそ2割」の規模となる「約6億円」の水準を確保することとする。(令和2年度第3回国保運営協議会(令和2年12月24日開催)における提案と同様)

3 賦課総額及び応能・応益割の割合について

剰余金の解消を進めながら、令和8年度末に国保事業運営基金の保有水準を維持できることを目標とする。また国保事業費納付金の区分ごと(医療分、支援分、介護分)の所要額に応じて過不足を調整するが、現行税率を設定した際と同様、応能割52:応益割48をバランスとして税率を算定する。

鶴岡市国民健康保険の財政見通し

(単位：千円)

歳入		(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年 度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
1 国 保 税	2,775,303	2,648,197	2,444,584	2,370,437	2,248,197	2,119,088	2,007,543	
2 国 県 支 出 金	8,819,505	9,119,363	9,278,031	9,172,611	9,027,494	8,814,400	8,637,325	
3 一 般 会 計 繰 入 金	851,430 ⇒	830,103	845,815	829,287	816,368	805,911	796,084	
4 基 金 繰 入 金	0	0	0	0	0	0	0	
5 前 年 度 繰 越 金	1,240,445	1,653,285	1,688,800	1,750,106	1,638,427	1,381,614	964,995	
6 そ の 他 収 入	46,614	32,320	38,223	36,989	36,989	36,989	36,989	
7 歳 入 計	13,733,297	14,283,268	14,295,453	14,159,430	13,767,475	13,158,002	12,442,936	

歳出		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
8 事 務 費	103,213	85,601	98,400	86,982	86,982	86,982	86,982	86,982
9 保 険 給 付 費	8,349,008	8,950,560	9,144,161	9,052,113	8,906,996	8,693,902	8,516,827	
10 国保事業費納付金	3,361,537	3,125,376	3,057,957	3,138,914	3,148,889	3,169,139	3,202,805	
11 共 同 事 業 抛 出 金	2 ⇒	10	10	10	10	0	0	
12 保 健 事 業 費	168,216	179,366	193,128	193,128	193,128	193,128	193,128	
13 基 金 積 立 金	0	0	1	0	0	0	0	
14 そ の 他 支 出	98,177	253,555	51,690	49,856	49,856	49,856	49,856	
15 歳 出 計	12,080,153	12,594,468	12,545,347	12,521,003	12,385,861	12,193,007	12,049,598	

収支等		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
16 形 式 収 支	1,653,144	1,688,800	1,750,106	1,638,427	1,381,614	964,995	393,338	
17 単 年 度 収 支	412,699 ⇒	35,515	61,307	△ 111,679	△ 256,813	△ 416,619	△ 571,657	
18 年 度 末 基 金 残 高	850,447	850,447	850,448	850,448	850,448	850,448	850,448	

- ・ 保険税水準の統一により、R7以降、国保事業費納付金が段階的に上昇する可能性があり、その影響を反映している。
- ・ 前回 (R3.12.21第3回運協) からの主な変更点

項 目	年度	前回	今回	差	理 由	
歳入	国県支出金	R3	8,978,720	9,119,363	+140,643	普通交付金（保険給付費財源）の増額
		R4	8,985,936	9,278,031	+292,095	〃
歳出	保険給付費	R3	8,820,593	8,950,560	+129,967	保険給付費の増額（R2比+5.6%→+7.2%。R3年度3月補正で対応予定）
		R4	8,840,772	9,144,161	+303,389	推計R3比+1.8%
	国保事業費納付金	R4	3,128,317	3,057,957	△70,360	確定係数による算定額。R5以降は保険給付費の伸びの影響を受けるため伸び率を調整。

国民健康保険税の改定について（案）

令和４年度国保事業費納付金の算定結果をもとに、令和８年度末に基金を約６億円確保することを目標として、改定率を以下のとおり試算した。

【税 率】

・医療保険分

	所得割	均等割	平等割
現行	7.9%	25,200 円	20,400 円
改定	7.5%	25,200 円	18,400 円
差	△0.4%	—	△2,000 円

・後期高齢者支援金等分

	所得割	均等割	平等割
現行	2.8%	8,400 円	7,200 円
改定	2.7%	8,400 円	7,200 円
差	△0.1%	—	—

・介護保険分

	所得割	均等割	平等割
現行	2.5%	10,800 円	6,000 円
改定	2.2%	10,800 円	5,200 円
差	△0.3%	—	△800 円

【加入者１人当たり賦課額】

改定：△3,916 円 △3.85%の引下げ

国保財政の見通し【現行税率と改定（案）との比較】

現行税率ベース

(単位：千円)

歳入	(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
国保税	2,775,303	2,648,197	2,444,584	2,370,437	2,248,197	2,119,088	2,007,543
前年度繰越金	1,240,445	1,653,285	1,688,800	1,750,106	1,638,427	1,381,614	964,995
歳入計	13,733,297	14,283,268	14,295,453	14,159,430	13,767,475	13,158,002	12,442,936

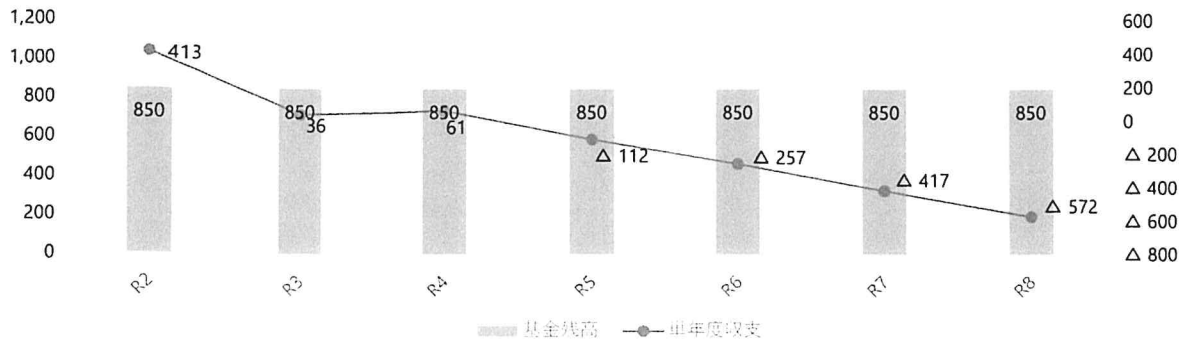
歳出	(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
国保事業費納付金	3,361,537	3,125,376	3,057,957	3,138,914	3,148,889	3,169,139	3,202,805
歳出計	12,080,153	12,594,468	12,545,347	12,521,003	12,385,861	12,193,007	12,049,598

収支等	(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
形式収支	1,653,144	1,688,800	1,750,106	1,638,427	1,381,614	964,995	393,338
単年度収支	412,699	35,515	61,307	△ 111,679	△ 256,813	△ 416,619	△ 571,657
年度末基金残高	850,447	850,447	850,448	850,448	850,448	850,448	850,448

基金残高 (百万円)

単年度収支と基金残高の見通し

単年度収支額 (百万円)



改正（案）ベース

R4改正 (△3.9千円/人)

(単位：千円)

歳入	(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
国保税	2,775,303	2,648,197	2,343,256	2,282,749	2,163,961	2,038,772	1,930,664
前年度繰越金	1,240,445	1,653,285	1,688,800	1,619,567	1,391,397	1,021,983	496,968
歳入計	13,733,297	14,283,268	14,164,914	13,912,400	13,407,844	12,689,975	12,049,598

歳出	(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
国保事業費納付金	3,361,537	3,125,376	3,057,957	3,138,914	3,148,889	3,169,139	3,202,805
歳出計	12,080,153	12,594,468	12,545,347	12,521,003	12,385,861	12,193,007	12,049,598

収支等	(決算額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)	(推計額)
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
形式収支	1,653,144	1,688,800	1,619,567	1,391,397	1,021,983	496,968	0
単年度収支	412,699	35,515	△ 69,232	△ 228,170	△ 369,414	△ 525,015	△ 676,364
年度末基金残高	850,447	850,447	850,448	850,448	850,448	850,448	671,052

※第3回運協における見通しでは、R8の単年度収支：△662,889千円、年度末基金残高：639,990千円

基金残高 (百万円)

単年度収支と基金残高の見通し

単年度収支額 (百万円)

